

V 調査票

刈谷市子ども・子育てに関するアンケート調査

【就学前児童保護者の方への調査ご協力をお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をたまわり誠にありがとうございます。

さて、国の「子ども・子育て支援新制度」は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向け、平成27年度からの5か年計画として「刈谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

このため、市民の皆様の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するべく、「刈谷市子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施することとなりました。

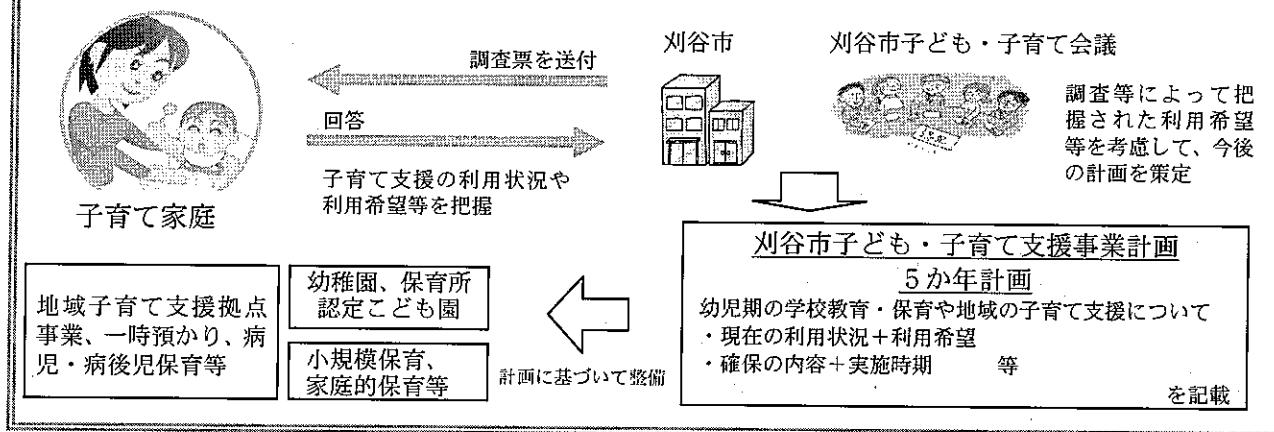
この調査は、刈谷市にお住まいの、就学前のお子さんをお持ちの保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

刈谷市長 竹中 良則

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



記入にあたって

- 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて11月22日(金)までにポストに投函して下さるようお願いいたします。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

刈谷市 次世代育成部 子育て支援課

電話：0566-62-1061 (ダイヤル) FAX：0566-24-3481

e-mail：shien@city.kariya.lg.jp

【用語の定義】 この調査票における用語の定義は、以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条) 市内の保育園などはこれに該当します。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
子育て	子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

1. お住まいの地域についてうかがいます

問1

お住まいの小学校区として、当てはまる番号1つに○をつけてください。わからない場合は、「16」を選択し、()内にお住まいの町名をご記入ください。

- | | | | |
|--------------------------|----------|---------|----------|
| 1. 亀城 | 2. 小高原 | 3. 日高 | 4. 衣浦 |
| 5. 住吉 | 6. かりがね | 7. 平成 | 8. 富士松南 |
| 9. 富士松北 | 10. 富士松東 | 11. 小垣江 | 12. 小垣江東 |
| 13. 双葉 | 14. 東刈谷 | 15. 朝日 | |
| 16. わからない(町名のみご記入ください:) | | | |

問2

保護者の方の刈谷市在住期間(平成25年10月1日現在)はどのくらいですか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	刈谷市在住期間(当てはまる番号1つに○)
1	1	2年未満(現在住んでいない場合を含む)
2	2	2年以上5年未満
3	3	5年以上10年未満
4	4	10年以上

2. 封筒のあて名のお子さんとはご家族の状況についてうかがいます

問3

あて名のお子さんの生年月をご記入ください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字です。)

平成 年 月 生まれ

問4

お子さんは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 人 末子の生年月 平成 年 月 生まれ

問5

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問6

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問7

あて名のお子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問8

あて名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. 祖父母
4. 幼稚園 5. 保育所 6. 認定こども園
7. その他 ()

問9

あて名のお子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所
5. 認定こども園 6. その他 ()

問10

日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒問11へ
- } ⇒問10-1へ
} ⇒問10-2へ

問10-1

問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

問10-2

問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問11

あて名のお子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。あるいは相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい ⇒問11-1へ
2. いいえ ⇒問12へ

問11-1

問11で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|---------------|-------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人・知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設・NPO | 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 | 9. かかりつけの医師 |
| 10. 行政の子育て関連担当窓口 | 11. その他（ ） | |

問12

子育てや教育をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。自由にお書きください。

4. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

問13(1)

母親についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入不要です】
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒問 13
(1)-1へ

⇒問 13(2)へ

問13
(1)-1

問13(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

1週当たり 日 1日当たり 時間 分

問13
(1)-2

問13(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「(例)08時00分、18時30分」のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

問13(2)

父親についてうかがいます。【母子家庭の場合は記入不要です】
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒問13
(2)-1へ

⇒問15へ

問13
(2)-1

問13(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

1週当たり 日 1日当たり 時間 分

問13
(2)-2

問13(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「(例)08時00分、18時30分」のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

問14

問13(1)または問13(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望(当てはまる番号1つに○)
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問15

問13(1)または問13(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問16へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字です)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日/1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日/1日当たり 時間

5. あて名のお子さんの平日(月曜日から金曜日)の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況についてうかがいます

問16

あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所など子どもを預かる施設やサービスを定期的に利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問16-1へ

2. 利用していない ⇒問16-5へ

問16-1

問16-1～問16-4は、問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育園や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育園がある施設）
5. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
6. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
7. その他の認可外の保育施設
8. 居宅訪問型保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）
9. ファミリー・サポート・センター
（市役所の委託を受けたセンターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）
10. その他（ ）

問16-2

平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、利用時間帯は何時何分から何時何分までかを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字です）。時間は、必ず「(例)09時00分～18時30分」のように24時間制でご記入ください。

	1週当たり	利用時間帯
①現在	日	時 分～ 時 分
②希望	日	時 分～ 時 分

問16-3

現在、利用している幼稚園や保育所などはどこにありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「2. 刈谷市外」に○をつけた方は、具体的な市町村名をカッコ内に記入してください。

1. 刈谷市内
2. 刈谷市外（市町村名： ）

問16-4

平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障害がある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他（ ）

問16-5

問16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。「8」を選択した方は、何歳くらいになったら利用したいかをご記入ください。

1. 子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できる幼稚園や保育所などがない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

問17

すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日利用できる施設やサービスとして、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育園や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育園がある施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 市役所が認証・認定した保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
11. ファミリー・サポート・センター
（市役所の委託を受けたセンターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）
12. その他 ()

問17-1

幼稚園や保育所などを利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、「2. 刈谷市外」に○をつけた方は、具体的な市町村名をカッコ内に記入してください。

1. 刈谷市内
2. 刈谷市外（市町村名：)

6. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問18

あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「子育て広場」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に 数字でご記入ください（数字は一桁に一字です）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

1 週当たり 回 もしくは 1 か月当たり 回程度

2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：）

1 週当たり 回 もしくは 1 か月当たり 回程度

3. 利用していない

問19

問18のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字です）。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり 回 もしくは 1 か月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に 回 もしくは 1 か月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

7. あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問20

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育所などの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「(例)09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字です）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時 分から 時 分まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時 分から 時 分まで

問20-1

問20（1）もしくは問20（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他（ ）

問21

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園や保育所などの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「(例)09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字です)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯
- □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

問21-1

問21で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他（ ）

8. あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問22

平日の定期的な幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方(問16で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問23にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所などが利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒問22-1へ
2. なかった ⇒問23へ

問22-1

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字です。)

1年間の対処方法		日数	
ア. 父親が休んだ		□	日
イ. 母親が休んだ		□	日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		□	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		□	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した		□	日
カ. ベビーシッターを利用した		□	日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した		□	日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		□	日
ケ. その他（ ）		□	日

問22-2へ

問22-5へ

問22-2

問22-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字です)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒問22-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒問22-4へ

問22-3

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
3. 地域住民などがその自宅などで子どもをみてるサービス (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. 子育て支援センターなどに併設した施設で子どもをみてるサービス
5. その他 ()

問22-4

問22-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

問22-5

問22-1で「ウ」から「ケ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても数字でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒ 日 ⇒問23へ
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい ⇒問22-6へ

問22-6

問22-5で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ()

9. あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用についてうかがいます

問23

あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字です)。

利用している事業・日数(年間)

1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)			日
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長預る事業のうち 不定期に利用する場合のみ)			日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)			日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)			日
5. ベビーシッター			日
6. その他()			日
7. 利用していない	⇒問23-1へ		

問24へ

問23-1

問23で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()

問24

あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字です。)なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計			日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的				日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等				日
ウ. 不定期の就労				日
エ. その他()				日
2. 利用する必要はない	⇒問25へ			

問24-1

問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育所などの大規模施設で子どもを保育するサービス
2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもを保育するサービス
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問25

この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「1. あった」場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった ⇒問25-1へ	泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
	ウ. イ. 以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他()	泊
2. なかった		

問25-1

問25で「1. あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

10. あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問26

あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず「(例)18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 放課後児童クラブ※1(学童保育)	週	日くらい
⇒ 下校時から	時	分まで
5. 放課後子ども教室※2	週	日くらい
6. 児童館※3	週	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※1「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2「放課後子ども教室」…地域の方々に協力を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供するものです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用でき、事業の利用にあたっては、事前登録が必要になります。

※3 小垣江児童館で行う放課後児童クラブを利用したい場合は「4」に回答

問27

あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず「(例)18時00分」のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい
⇒ 下校時から 時 分まで	時 分まで	
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 児童館※	週	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※ 小垣江児童館で行う放課後児童クラブを利用したい場合は「4」に回答

問28

問26または問27で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)、(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に「(例)09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

問29

あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に「(例)09時00分～18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯 時 分から 時 分まで

11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問30

あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

①母親	②父親	育児休業の取得状況（当てはまる番号1つに○）
1	1	働いていなかった
2	2	取得した（取得中である）
3	3	取得していない

「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

①母親	②父親	取得していない理由（当てはまる番号すべてに○）
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3		（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14		産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15		その他（ ）
	15	その他（ ）

問30-1

子どもが原則1歳（保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30-2

問30で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。取得されていない方は、問31へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	育児休業取得後の職場復帰状況（当てはまる番号1つに○）
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した

問30-3	問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。	

①母親	②父親	育児休業取得について（当てはまる番号1つに○）
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

問30-4	育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。①母親、②父親それぞれについて、□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字です）。	

	実際の取得期間	希望
①母親	□ 歳 □□ か月	□ 歳 □□ か月
②父親	□ 歳 □□ か月	□ 歳 □□ か月

問30-5	お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。①母親、②父親それぞれについて、□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字です）。	

	①母親	②父親
3歳まで休暇を取得できる場合の希望	□ 歳 □□ か月	□ 歳 □□ か月

問30-6	問30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。 希望の時期に職場復帰しなかった理由を、①母親、②父親それぞれについてうかがいます。	

（１）「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親	希望より早く職場復帰した理由（当てはまる番号すべてに○）
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他（ ）
	5	その他（ ）

（２）「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親	希望より遅く職場復帰した理由（当てはまる番号すべてに○）
1	1	希望する保育所に入れなかったため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	6	その他（ ）
	6	その他（ ）

問30-7	問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。
-------	--

①母親	②父親	職場復帰時の短時間勤務制度利用の有無（当てはまる番号1つに○）
1	1	利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2	2	利用した
3	3	利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問30-8	問30-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由はなんですか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる理由をすべてに○をつけてください。
-------	--

①母親	②父親	短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由 （当てはまる番号すべてに○）
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務にすると給与が減額される
4	4	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、子どもをみてくれる人がいた
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10		その他（ ）
	10	その他（ ）

問30-9	問30-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所等事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる保育所等事業があっても1歳になる前に復帰しますか。 ①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。
-------	--

①母親	②父親	育児休業取得について（当てはまる番号1つに○）
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

12. 刈谷市の子育てサービス、子育てに関連する分野の満足度、その他自由意見についてうかがいます

問31

下記の①～⑮のサービスを知っていますか。また、知っている方は利用したことがありますか。それぞれのサービスについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

サービスの種類	(1) 認知度	
	知っている	知らない
①生後4か月までのあかちゃん訪問	1	2
②臨時保育室(カンガルールーム)	1	2
③子育て支援センター・子育て広場	1	2
④一時保育	1	2
⑤ほのぼのルーム	1	2
⑥地域の子育てボランティア活動	1	2
⑦子育てサークル	1	2
⑧はぐみんカード	1	2
⑨虐待ホットライン	1	2
⑩子ども相談センター	1	2
⑪育児ママ訪問サポート事業	1	2
⑫適応指導教室	1	2
⑬市が発行している子育てに関する情報誌	1	2
⑭市が運用している子育てに関するホームページ	1	2
⑮防犯メール配信サービス	1	2

→ (1) 認知度で、「1. 知っている」と回答した項目について、利用状況をお答えください。

(2) 利用状況	
利用している・ 利用したことが ある	利用したことは ない
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2

問31-1

問31(2) 利用状況で「1. 利用している・利用したことがある」「2. 利用したことはない」に○をつけた方にそれぞれうかがいます。

利用している・利用したことがある方はそれぞれのサービスの満足度について、利用したことのない方は今後の利用意向についてお答えください。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

サービスの種類	利用している・利用したことがある方の満足度					利用したことはない方の利用意向		
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	利用してみたい	利用したくない	わからない
①生後4ヶ月までのあかちゃん訪問	5	4	3	2	1	1	2	3
②臨時保育室(カンガルールーム)	5	4	3	2	1	1	2	3
③子育て支援センター・子育て広場	5	4	3	2	1	1	2	3
④一時保育	5	4	3	2	1	1	2	3
⑤ほのぼのルーム	5	4	3	2	1	1	2	3
⑥地域の子育てボランティア活動	5	4	3	2	1	1	2	3
⑦子育てサークル	5	4	3	2	1	1	2	3
⑧はぐみんカード	5	4	3	2	1	1	2	3
⑨虐待ホットライン	5	4	3	2	1	1	2	3
⑩子ども相談センター	5	4	3	2	1	1	2	3
⑪育児ママ訪問サポート事業	5	4	3	2	1	1	2	3
⑫適応指導教室	5	4	3	2	1	1	2	3
⑬市が発行している子育てに関する情報誌	5	4	3	2	1	1	2	3
⑭市が運用している子育てに関するホームページ	5	4	3	2	1	1	2	3
⑮防犯メール配信サービス	5	4	3	2	1	1	2	3

問32

あなたは、刈谷市における下記①～⑦の分野についてどのように感じていますか。それぞれの満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

項 目	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
①子育て支援サービスの充実と利便性	5	4	3	2	1
②妊娠・出産・育児期の健診の利便性	5	4	3	2	1
③小児医療サービスの利便性	5	4	3	2	1
④公園など、身近な子どもの遊び場の充実	5	4	3	2	1
⑤企業・事業所などの子育て支援施策	5	4	3	2	1
⑥犯罪などの少ない安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑦総合的な子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

問 33

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

ご協力、ありがとうございました。

切手を貼らずに同封の封筒に入れ、投函をお願いいたします。

刈谷市の子ども・子育てに関するアンケート調査

【小学生児童保護者の方への調査ご協力のお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をたまり誠にありがとうございます。

さて、国の「子ども・子育て支援新制度」は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向け、平成27年度からの5か年計画として「刈谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

このため、市民の皆様の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するべく、「刈谷市の子ども・子育てに関するアンケート調査」を実施することとなりました。

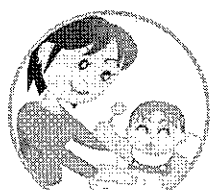
この調査は、刈谷市にお住まいの、小学生のお子さんをお持ちの保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

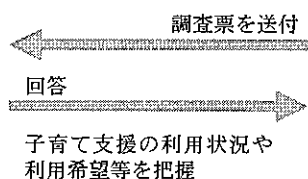
平成25年11月

刈谷市長 竹中 良則

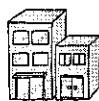
いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



子育て家庭



刈谷市



刈谷市子ども・子育て会議



調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定

刈谷市子ども・子育て支援事業計画

5か年計画

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・現在の利用状況＋利用希望
・確保の内容＋実施時期 等

を記載

放課後児童クラブ、放課後子ども教室、
病児・病後児保育等

計画に基づいて整備

記入にあたって

- 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて11月22日(金)までにポストに投函くださるようお願いいたします。

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

刈谷市 次世代育成部 子育て支援課

電話：0566-62-1061 (ダイヤル) FAX：0566-24-3481

e-mail：shien@city.kariya.lg.jp

1. お住まいの地域についてうかがいます

あて名のお子さんが通っている小学校はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
私立の小学校等に通っている場合は、「16」を選択し、()内にお住まいの町名をご記入ください。

1. 亀城 2. 小高原 3. 日高 4. 衣浦
5. 住吉 6. かりがね 7. 平成 8. 富士松南
9. 富士松北 10. 富士松東 11. 小垣江 12. 小垣江東
13. 双葉 14. 東刈谷 15. 朝日
16. その他（お住まいの町名をご記入ください）

保護者の方の刈谷市在住期間(平成25年10月1日現在)はどのくらいですか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	刈谷市在住期間（当てはまる番号1つに○）
1	1	2年未満（現在住んでいない場合を含む）
2	2	2年以上5年未満
3	3	5年以上10年未満
4	4	10年以上

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

あて名のお子さんの生年月をご記入ください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月 生まれ

お子さんは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

子どもの数 人 末子の生年月 平成 年 月 生まれ

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問7

あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
 お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
 4. 主に祖父母 5. その他 ()

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問8

日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 5. いずれもない ⇒問9へ
- } ⇒問8-1へ
 } ⇒問8-2へ

問8-1

問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
 安心して子どもをみてもらえる
 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ()

問8-2

問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
 安心して子どもをみてもらえる
 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ()

問9

あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。あるいは相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい ⇒問9-1へ 2. いいえ ⇒問10へ

問9-1

問9で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|--------------|---------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 小学校の先生 | 5. 放課後児童クラブ | 6. 放課後子ども教室 |
| 7. 児童館 | 8. 塾などの習い事 | 9. 保健所・保健センター |
| 10. 民生委員・児童委員 | 11. かかりつけの医師 | |
| 12. 行政の子育て関連担当窓口 | 13. その他 () | |

問10

子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

問11(1)

母親についてうかがいます。【父子家庭の場合は記入不要です】

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない

⇒問11
(1)-1へ

⇒問11(2)へ

問11
(1)-1

問11(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字です。)

1週当たり

日

1日当たり

時間

分

問11
(1)-2

問11(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「(例)08時00分、18時30分」のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 分 帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 分

問11(2)

父親についてうかがいます。【母子家庭の場合は記入不要です】
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒問11
(2)-1へ

⇒問13へ

問11
(2)-1

問11(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間 □ □ 分

問11
(2)-2

問11(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「(例)08時00分、18時30分」のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)

家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 分 帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 分

問12

問11(1)または問11(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望(当てはまる番号1つに○)
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問13

問11(1)または問11(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一律に一字です)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日/1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日/1日当たり 時間

5. あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問14

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

1. あった ⇒問 14-1 へ
2. なかった ⇒問 15 へ

問14-1

あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字です。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	日
イ. 母親が休んだ	日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	日
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
ク. その他 ()	日

問 14-4 へ

問 14-2 へ

問14-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字です)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ☐ ☐ 日
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 14-3へ

問14-3

問14-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い 5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する 7. その他（ ）

問14-4

問14-1で「ウ」から「ク」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに ○ をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても 数字 でご記入ください(数字は一律に一字です)。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒ 日 ⇒問 15へ
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい ⇒問 14-5へ

問14-5

問14-4で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に〇をつけた方にうかがいます。

そうと思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他()

6. あて名のお子さんの一時預かり等の利用についてうかがいます

問15

あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字です。)なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計		日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的			日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等			日
ウ. 不定期の就労			日
エ. その他()			日
2. 利用する必要はない			

問16

この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字です)。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった ⇒問16-1へ	泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
	ウ. イ以外の保育事業を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他()	泊
2. なかった		

問16-1

問16で「1. あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

7. 放課後の過ごし方についてうかがいます

問17

あて名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず「(例)18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字です)。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 放課後児童クラブ※ ¹ (学童保育)	週	日くらい
⇒ 下校時から 時		分まで
5. 放課後子ども教室※ ²	週	日くらい
6. 児童館※ ³	週	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々に協力を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供するものです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用でき、事業の利用にあたっては、事前登録が必要になります。

※3 小垣江児童館で行う放課後児童クラブを利用したい場合は「4」に回答

問18

あて名のお子さんが小学校低学年(1～3年生)の保護者の方にかかいます。

あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず「(例)18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字です)。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週	日くらい
⇒ 下校時から 時		分まで
5. 放課後子ども教室	週	日くらい
6. 児童館※	週	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい

※ 小垣江児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「4」に回答

問19

問17または問18で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)、(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に「(例)09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字です)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯

□□時□□分から□□時□□分まで

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯

□□時□□分から□□時□□分まで

問20

あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に「(例)09時00分から18時30分」のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字です)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)の間も利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯

□□時□□分から□□時□□分まで

8. 刈谷市の子育てに関連する分野の満足度、その他自由意見についてうかがいます

問21

あなたは、刈谷市における下記①～⑦の分野についてどのように感じていますか。それぞれの満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

項 目	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
①子育て支援サービスの充実と利便性	5	4	3	2	1
②妊娠・出産・育児期の健診の利便性	5	4	3	2	1
③小児医療サービスの利便性	5	4	3	2	1
④公園など、身近な子どもの遊び場の充実	5	4	3	2	1
⑤企業・事業所などの子育て支援施策	5	4	3	2	1
⑥犯罪などの少ない安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑦総合的な子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

問22

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に
記入ください。

ご協力、ありがとうございました。

切手を貼らずに同封の封筒に入れ、投函をお願いいたします。